

### 「ふるさと“とちぎ”再発見シンポジウム」の開催

### トピックス

2月12日(金) 栃木県教育会館において「ふるさと“とちぎ”再発見シンポジウム」を開催しました。本シンポジウムは、『ふるさと“とちぎ”』の再発見をテーマとし、とちぎの農業・農村の魅力、さらには「人と人との絆」や「自然や生きものとの関わり」などについて改めて考え、将来の子ども達への継承や「元気な地域づくり・人づくり」につなげていくことを目的として開催したもので、活動組織をはじめ一般県民、行政関係者など約810名が参加しました。

第1部では、昨年度から実施している生きものマップ・調査写真コンテストの表彰式を行い、審査委員長である宇都宮大学農学部の水谷正一教授から「作品を地域内だけでなく、多くの人に見ていただくとともに、地域の農業・農村の素晴らしさ、ふるさとの魅力などについて伝えていただきたい」との講評がありました。

第2部では、絵本作家のいわむらかずお氏が「田園風景が美しく輝いて見えるのは」と題し、里山の広いフィールドにおける『絵本』と『自然』と『子ども』をテーマとした体験イベントの紹介などを通して、「ふるさととちぎ」の魅力について、講演されました。

第3部では、「農村の魅力、再発見」をテーマにパネルディスカッションを行いました。会場をうめた参加者は、パネラーの体験に基づく意見や提言に聞き入っていました。



### 生きものマップ・調査写真コンテストの結果

本年度の生きものマップ・調査写真コンテストでは、生きものマップが120点(20市町)、調査写真が177点(25市町)の応募がありました。11月20日に行われた審査会での厳正な審査の結果、それぞれ最優秀賞1点、優秀賞等4点が選ばれました。

「生きものマップ」の作成は、身近な環境に対する関心を高め、地域における話し合いや様々な共同活動を促進する上で、有効な取組です。今後とも調査を継続し、生きものや地域環境の変化を観察していきましょう。

### 生きものマップ コンテスト



### 最優秀賞:

ふるさと古江21(岩舟町)

生きもの調査写真 コンテスト



### 最優秀賞:

東上すいせんの会  
(高根沢町)

### 国の抽出検査について

共同および営農活動支援交付金にかかる抽出検査が関東農政局整備部農地整備課により、平成22年2月25,26日に実施されました。対象となった活動組織は、以下の5組織でした。

ふるさとづくり下板荷、生田目環境保全会、上安沢環境保全実行委員会、稲沢農地・水・環境保全組合、飛駒一区環境保全会

検査の結果、大きな不備は指摘されませんでした。交付金の使途および位置付け・根拠等を明確にすべきとの指導がありました。

交付金の支出に際しては、以上のことを重点的に留意してください。

### 繰越金の取扱いについて

「計画的な執行に努める」「消化のための無駄な支払いは絶対に行わない」を基本に、繰越は可能としています。

但し、繰越する場合は、以下の報告をお願いします。

繰越額が毎年度交付額の3割未満は、参考様式第22号備考欄に使用予定を明記

繰越額が毎年度交付額の3割以上又は200万円以上の場合、参考様式第22号備考欄に使用予定を明記するとともに、「理由書」を提出

当該年度3月31日現在の「金銭出納簿」「通帳」の写しを提出

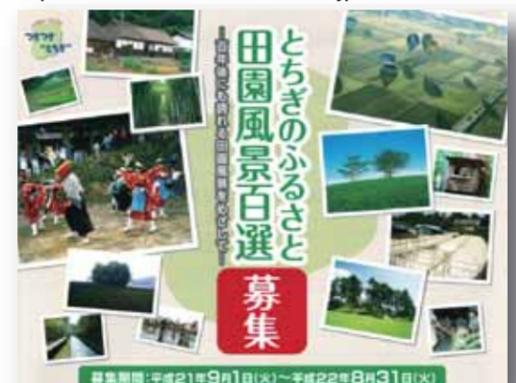
### 『とちぎのふるさと田園風景百選』

先人達の努力の中で形成されてきた本県の豊かな田園風景を百年後に継承するとともに、元気な地域づくりの契機とするため、本年度から『とちぎのふるさと田園風景百選』の募集が行われています。

応募に要する経費を支援交付金から支出することが可能ですので、全ての活動組織で応募してください。

ホームページアドレス

<http://www.shimotsuke.co.jp/select/denen/>



# お知らせ

実績報告の準備をお願いします！

共同活動にかかる提出書類は、以下になります。

- 活動記録
- 作業写真整理帳
- 金銭出納簿
- 基礎支援対象活動実施状況報告書
- 共同活動参加人数報告書

なお、交付金を繰り越す場合は、**預金通帳の写し**も併せて提出してください。

営農活動にかかる提出書類は、以下になります。

- 活動記録
- 金銭出納簿
- 生産記録
- 点検シート
- 営農活動実施状況報告書



実績報告書で提出しない書類についても整理しておきましょう！



## 栃木県活動指針の一部改正について

協定地域内における鳥獣害防護柵を新設することと併せて、**箱ワナ等も設置可能**となる予定です。

(国の実施要綱改正後に適用)

### 改正(案)

#### 鳥獣害防護柵等の適正化

鳥獣害防止のための防護柵の下草刈や簡易補修等による適正な管理を行うこと。又は、新たに鳥獣害防護柵やワナを設置し、適正な管理を行うこと。

### 現行

#### 鳥獣害防護柵の適正化

鳥獣害防止のための防護柵の下草刈や簡易補修等による適正な管理を行うこと。又は、新たに鳥獣害防護柵を設置し、適正な管理を行うこと。

## 道の駅への啓発パネルの展示

### 豊かな農業・農村を未来の子どもたちに

～ 栃木県における農地・水・環境保全向上対策の取組事例 ～



道の駅もてぎの展示風景

| 実施期間               | 道の駅名         | 市町名         | 状況   |
|--------------------|--------------|-------------|------|
| 10/23 ~ 10/30      | はが           | 芳賀町         | 展示終了 |
| 11/9 ~ 11/16       | もてぎ          | 茂木町         | 展示終了 |
| 12/8 ~ 12/18       | 那須高原 友愛の森    | 那須町         | 展示終了 |
| 1/7 ~ 1/11         | 思川           | 小山市         | 展示終了 |
| <b>3/16 ~ 3/24</b> | <b>きつねがわ</b> | <b>さくら市</b> |      |

栃木県における取組状況を多くの人に知っていただくための広報活動の一環として、道の駅においてパネル等の展示を行っています。近くに立ち寄りの際は、是非ご覧ください。

また、各活動組織の取組状況についても、様々な機会や場所を活用し、積極的なPRに努めましょう。

## 生きもの調査の集計結果

本年度の生きもの調査では、375 活動組織すべてが実施し、非構成員と子供を含めて 24,920 人と多くの方が参加しました。実施回数については、約 40% の活動組織が 2 回以上実施していました。

生きものについての詳しい説明や、環境保全に対するアドバイスをする専門家は、延べ 408 人にのぼりました。

一方で、活動のグレードアップを目指したエコアップ活動については、生態系保全活動 189 件、普及啓発活動 76 件が報告されました。

今後も地域環境の維持・向上を目指した活動を実施しましょう!!

